

十日市場団地地区

十日市場団地地区別計画推進委員会

地域

十日市場町（十日市場団地地区）

昭和34年から39年にかけて建てられた市営十日市場住宅を中心とした地区。建物の老朽化に伴い、十日市場ヒルタウンとして平成3年から全面的な建替えを実施。高層化により人口も増加傾向にある。ヒルタウンの名称のように、丘陵状の地形に計画的に整備されている。

<主な関連施設>

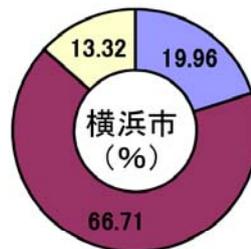
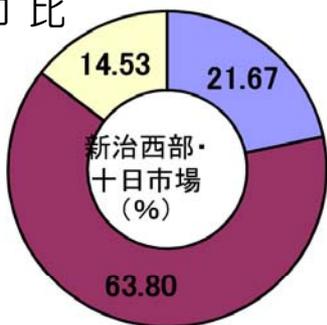
- 最寄駅：十日市場駅（JR横浜線）
- 震災時避難場所（地域防災拠点）：十日市場中学校
- 地域ケアプラザ等：横浜市十日市場地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成23年(2011年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



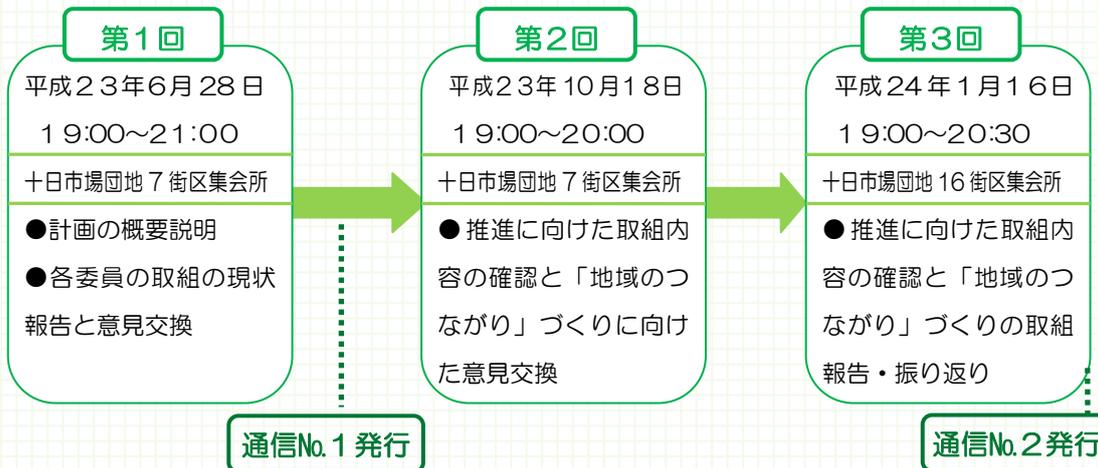
75歳~	2,090人
65~74歳	2,204人
15~64歳	12,641人
6~14歳	1,835人
0~5歳	1,045人
合計	19,815人

75歳~	14,370人
65~74歳	19,186人
15~64歳	117,467人
6~14歳	16,000人
0~5歳	9,942人
合計	176,965人

75歳~	336,653人
65~74歳	403,089人
15~64歳	2,472,006人
6~14歳	300,920人
0~5歳	192,789人
合計	3,705,457人

地区別計画推進委員会の開催状況

注) 上記の人口データには、新治町、十日市場町及び長津田みなみ台7丁目のデータを集計しています。





十日市場団地地区



団結して地域の「つながり」を作っていこう!

「地域の人同士がいつでも互いに支えあうことができるよう、顔の見える関係づくりをすすめていくことが重要です」

十日市場団地地区では、このような考え方から、地域で行われているさまざまな行事を通じて、地域の『つながり』を作っていこうと取り組んでいます。

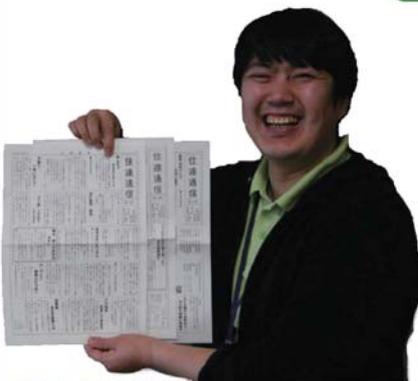


(写真:「かまど」を利用したイベントの様子)

さまざまな行事をきっかけに

連合自治会では、地域のさまざまな行事に利用できるよう、炊き出し用の「かまど」を、チャレンジ提案事業の活用により今年度購入し、12月の「カレー大会」や1月の「どんど焼き」の行事で早速利用し、好評を得ています。また、1月にAEDの取り扱い講習を中心とした冬の防災訓練に40人が集まるなど、地域のつながりの輪は着実に広がっています。日々の活動でも、清掃活動などを通じて顔の見える関係づくりをすすめています。

地域の情報ツール「住連通信」



(写真:「十連通信」)

十日市場団地地区では、通算430号を超える連合自治会発行の地域情報紙「住連通信」が毎月発行されていて、地域の住民に全戸配布されています。地域のさまざまな行事やニュースが取り上げられており、実施された内容も具体的に紹介されていて、これを読んだ方が行事に参加するようになるなど地域の『つながり』づくりの貴重なきっかけとなっています。

十日市場団地地区別計画推進委員会では、今後も地域でのさまざまな活動を通じて地域の『つながり』をより強くしていけるよう、検討をすすめていきます。

十日市場団地地区別計画推進委員会



十日市場団地地区別計画推進委員会
平成23年8月発行

十日市場団地地区別計画推進委員会通信 No.1

平成23年6月28日(火)十日市場ヒルタウン7街区集会所において、「第1回みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画推進委員会」を開催し、みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画の推進に向け話し合いを行いました。



★十日市場団地地区別計画推進委員会とは…

十日市場団地地区の主な福祉保健団体などの代表15名がメンバーとなり、「みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画」(平成23年度～平成27年度)の推進に向け、地域の取組状況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討、進捗状況の把握、意見交換等を行う委員会です。

★みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画とは…

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む計画です。

その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向け、取り組むための計画です。十日市場団地地区別計画策定委員会が中心となって話し合いを重ね、平成23年3月に「十日市場団地地区別計画」を策定しました。

これまでの地区別計画策定委員会の開催状況

第1回	第2回	第3回
平成22年1月27日 19:30~21:00	平成22年6月15日 19:30~21:00	平成22年9月29日 19:30~21:00
十日市場団地7街区集会所 策定委員10名出席	十日市場団地7街区集会所 策定委員12名出席	十日市場団地7街区集会所 策定委員10名出席
『十日市場団地地区の現状と課題』 について話し合い	『課題の確認と具体的な 取り組みに』について話し 合い	『今後の取り組みと計画の まとめ』について話し合い →素案完成

策定した
目標

十日市場団地が団結して、
地域の「つながり」を作っていこう

この目標の実現を目指して・・・

「十日市場団地地区地区別計画推進委員会」を立ち上げました

委員会では、地域課題の解決に向けた取組を行うとともに、地域福祉保健の推進にかかる各種の情報共有や意見交換を行い、地区別計画の目標に向けた地域の取組の推進状況の把握や評価を行います。

「地区支援チーム」も支えていきます

住民の皆さんが主体となった地域の活動を、行政や社会福祉関係機関が支援していくため、支援する関係機関が地域の情報を共有するなど、総合的な地域支援ができるようにしていきます。これにより、地域の各団体がネットワーク化し、合意形成を行いながら課題解決に取り組むことが期待されます。

第1回委員会の様子

取組の現状を確認しました。

- 孤独死防止のための安否確認をがんばっています。
(郵便受けに新聞などがたまっていないか確認する、ドアに回覧板をかける)
- 「顔の見える関係作り」ができるよう、月1回の掃除を通じてお互いの顔が合わせられるようにしています。
- 「個人情報」の問題はまだまだ根深いと感じます。
- 民生委員としての見守りや、サービス利用を通じた地域ケアプラザの見守りはとても心強いです。
- ヘルパー、ケアマネジャーとの連携も有効だと思います。

今後の地区別計画推進委員会について

- 様々な視点からの「見守り」をすすめていく。
- お互いが持っている情報をフリートキング形式で共有していきたい。
- すでに取り組んでいることをさらに深めていき、深めた内容を話し合っていきたい。



【十日市場団地地区別計画推進委員】

有馬忠雄 伊藤利男 落合良子 川隅やす子 栗原保恵
 興石勝子 高橋 昇 ○野口昭紀 橋川茂子 羽島節子
 塙 喬子 本田富男 前田正由 八木橋民夫 山口 等
 オブザーバー：村上禎介（地区別計画策定委員会委員長）
 （五十音順、敬称略、○:委員長）

＜連絡先＞

十日市場団地地区別計画推進委員会
 事務局 TEL：930-2431
 緑区こども家庭支援課長



十日市場団地地区別計画推進委員会
平成24年3月発行

十日市場団地地区別計画推進委員会通信 No.2

「第3回みどりのわ・ささえ愛プラン 十日市場団地地区別計画推進委員会」を開催しました

みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画の推進に向け話し合いを行いました。地域の皆さん、是非ご覧ください！



日時：平成24年1月16日（月）
午後7時～8時30分
場所：十日市場ヒルタウン 16 街区集会所



★ 十日市場団地地区別計画推進委員会とは…

十日市場団地地区の主な福祉保健団体などの代表 18名がメンバーとなり、「みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画」（平成23年度～平成27年度）の推進に向け、地域の取組状況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討、進捗状況の把握、意見交換等を行う委員会です。

★ みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画とは…

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む計画です。

その中でも「十日市場団地地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向けた計画で、「十日市場団地地区別計画策定委員会」が中心となって話し合いを重ね、平成23年3月に策定されました。

<地区別計画の概要>

十日市場団地が団結して地域の「つながり」を作っていこう

- 十日市場団地地区は高齢化がすすみ、単身所帯も多くなり、孤独死も耳にするようになりました。一方で、子育て世代の転入も多く、孤立した子育てをしているおそれもあります。
- 地区内ではいろいろな取組みをしていますが、顔の見える関係＝「つながり」を日ごろからつくっていくことが大切です。

つながりをつくることの大切さを共有しよう

【具体的取組み（例）】

- 日ごろからあいさつをしよう。
- 自治会活動をはじめ、老人会や子ども会など、地域活動に参加しやすくするような工夫をしましょう。
- 清掃活動に誘うことでつながりのきっかけをつくっていきましょう。
- 玄関ポストがいっぱいになっていないか様子を確認しましょう。
- 子どもたちと高齢者など、多くの世代が交流することで、地域の活動の活性化を図りましょう。

第3回十日市場団地地区別計画推進委員会にて 話し合われた内容をご紹介します。

(1) 23年度中の取り組みについて

- 団地の清掃の際には参加者へのあいさつ、声掛けを心がけてきました。清掃後に棟の懇親会で様々な話が出され、話し合いが徐々にできつつあります。
- 孤独死を重要な問題ととらえ、取り組んでいる自治会もあります。
- 子ども会の活動も積み重ねていくことで、輪が広がります。
- 近隣の見守り、ポストの確認を継続的に行っています。
- 団地の行事に参加した人が顔見知りになり、輪が広がっていけばよい。

(2) 「住連通信」について

連合自治会発行の
「住連通信」

- 「住連通信」は地道に発行され、400号を超える息の長い通信で、いろいろな人が読んでいるので、地域の支えあい活動のひとつになっています。
- 23年10月に開催された第2回十日市場団地地区別計画推進委員会の話し合いも取り上げられました。



(3) かまどの活用について

- 「みどりのわささえ愛プラン」のチャレンジ提案事業の活用により今年度購入し、12月のカレー大会や1月のどんど焼きの行事で早速利用されました。
- かまどを有効に使って、多くの人に参加できることをやっていきたい。



地域イベントに「かまど」を活用！

次年度に向けては、関係団体と連携して地道に活動しながら、地域のつながりづくりの強化にさらに取り組んでいきます。



【十日市場団地地区別計画推進委員】

有馬忠雄 伊藤利男 大村律子 落合良子 川隅やす子
栗原保恵 興石勝子 高橋 昇 ○野口昭紀 橋川茂子
羽鳥節子 塙 喬子 堀川智子 本田富男 前田正由
宮本増穂 八木橋民夫 山口 等

オブザーバー：村上禎介（地区別計画策定委員会委員長）

（五十音順、敬称略、○:委員長）

<連絡先>

十日市場団地地区別計画推進委員会
事務局 TEL：930-2431
緑区こども家庭支援課長